

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（教育文化施設：江上小学校便所改修工事）整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	長崎県佐世保市指方町2382番地 佐世保市立江上小学校						
補助事業の成果の目標	当該施設は昭和62年に建設され、老朽化が進んでいる。 また、交流学习等で外国人が来校した際、女子トイレはすべて和式トイレのみであるため非常に不便をしており、一般児童や保護者からも使いづらいとの要望もあり、現状では、一部和式の上に簡易の洋式トイレを乗せているところもあるが、個室が狭いため使いづらく清掃もしづらい状況である。そのためA棟・B棟の1階～3階の便所にある既存和式便器を洋式便器に部分改修を行う。 上記対策をもって教育環境の質的整備を図るものである。						
補助事業の内容	便所改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	円 7,938,000	円	円	円	円	円 7,938,000
	交付金額	7,490,000					7,490,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事完了後、学校関係者へヒアリングを行ったところ「便所設備の機能が向上したことにより、施設環境の改善が図られた。」「洋式があることで、海外からの転入や体験入学の児童が利用する際も改善が図られた。」また、「改修が行われたことにより清掃もしやすくなった。」との意見が得られ、教育環境の質的整備を図ることができた。</p> <p>また事業周知に関しては、学校便りに交付金充当事業である点を記載し、保護者へ周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：温水プール大規模改修）整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市平瀬町13-11						
補助事業の成果の目標	本市の温水プールは建設後29年が経過し、屋上防水材、外壁材及び建具等に経年劣化による浮きや腐食等が生じている。これらを放置した場合、外壁材の剥落や建具の脱落等による事故の発生が予測されるため、危険性が高い部分について改修を行うことにより、事故を未然に防ぎ施設利用者の安全を確保する。						
補助事業の内容	改修工事 屋上防水・外壁改修						
補助事業の始期及び終期	平成28年度～平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	円 26,759,209	円	円	円	円	円 26,759,209
	交付金額	20,262,000					20,262,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	当該施設の管理者（指定管理者）へヒアリングを行ったところ、外壁材の剥落等の危険がなくなり、施設の安全性が向上したとの評価が得られ、事業の効果を確認した。 また、正面玄関口に当該交付金の交付を知らせる看板を設置し地域住民へ周知を行っている。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：総合グラウンド野球場大規模改修）整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市椎木町481-1外						
補助事業の成果の目標	<p>本野球場は、昭和54年3月に整備され、陸上競技場・庭球場・プールなどとともに長崎県県北地域のスポーツの中心的施設として親しまれているが、建設後37年が経過し、経年劣化による施設・設備の老朽化が著しい状況である。</p> <p>現況確認調査を実施したところ、スタンドのベンチについては、多数のコンクリートの爆裂が見つかり、剥落による人的被害も予想されることから、早急に改善を要する状況にある。また、屋外照明灯においては、照明器具の老朽化が著しく、また鉄塔の保護皮膜の劣化や腐食が進行している状況である。これらを放置した場合、照度不足や部材等の脱落による事故の発生が予測される。</p> <p>以上の理由により同野球場の改修（スタンド及び照明器具）を行うことで、事故を未然に防ぎ、施設利用者の安全を確保すると共に照明器具のLED化により利便性の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	改修工事 施設改修一式						
補助事業の始期及び終期	平成25年度～平成28年度						
事業費及び交付金額		25年度	26年度	27年度	28年度		計
	事業費	円 87,247,189	円 51,156,473	円 55,087,583	円 80,859,885	円	円 274,351,130
	交付金額	79,644,000	39,689,000	45,325,000	60,214,000		224,872,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>当該施設の管理者（指定管理者）及び利用者へアンケートを行ったところ、施設の安全性及び利便性が向上したとの評価を得られ、目標を達成することができた。</p> <p>また、正面玄関口に当該交付金の交付を知らせる看板を設置し地域住民へ周知を行っている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設(産業の振興に寄与する施設:水産センター老朽化改修事業)整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市大潟町						
補助事業の成果の目標	<p>佐世保市には、佐世保市栽培漁業推進協議会(管内6漁協+佐世保市で構成)があり、毎年、同協議会から要望を受け水産センターで種苗の生産供給を行っている。</p> <p>本水産センターのマダイ棟に設置されたRC造50t水槽は、水槽間の壁の腐食による漏水や、1階通路に面する壁面が通路側に膨張しているなど老朽や海水による著しい劣化が認められる。また、老朽度調査の結果、内部の鉄筋が一部で破断していることも確認され、改修しない場合、近々に水圧に耐えられず水槽が崩壊し、使用不能となるおそれがある。</p> <p>さらに、建物の外壁等についても、コンクリートが剥離し鉄筋が露出しているなど、安全に使用するため改修を要する状況にある。</p> <p>このため、改修を行い、今後も管内漁業者からの要望に対して種苗を安定的に供給することを目標とする。</p>						
補助事業の内容	<p>実施設計・改修工事</p> <p>RC造50t水槽×11基・RC造24t×2基、濾過槽</p> <p>配管ピット・配管、電気配線</p> <p>鉄筋塗装、フロー、外壁(RC部・スレート部)</p>						
補助事業の始期及び終期	平成25年度～平成28年度						
事業費及び交付金額		25年度	26年度	27年度	28年度		計
	事業費	円 1,848,000	円 24,759,000	円 22,778,839	円 22,855,831	円	円 72,241,670
	交付金額	1,530,000	8,520,000	17,990,000	22,820,000		50,860,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>平成30年度に水産センターの管理者から、改修後1年間の使用状況について、以下のとおり問題なく生産できたことを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート水槽表面がFRP処理により平滑になったため、汚れ等の付着が大幅に減少し、飼育環境の悪化や病原菌の増殖を抑制したため、安定的な生産ができた。 ・1F、2F床防水塗装及び水勾配により、病原菌の温床となる床の溜り水が大幅に減少し、病原菌の増殖及び感染を抑制したため、安定的な生産につながった。 <p>また、佐世保市栽培推進協議会(佐世保市管内6漁業協同組合+佐世保市で構成する協議会)から安定的な種苗の供給を受けたとの報告をもって確認した。</p> <p>周知については、水産センターの案内板、パンフレット、市ホームページに特定防衛施設周辺整備調整交付金(防衛省)によって整備されたことを明記した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連特定事業(産業の振興に寄与する事業:赤マテ貝生息域調査事業)						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市針尾地区						
補助事業の成果の目標	本市がブランド化を進めている針尾地区の「赤マテ貝」は、生態が明らかになりつつあるが、その分布および生息環境は不明である。明確な生息域を把握及び継続的な資源管理を目標とする。 このため、「赤マテ貝」の広域的な生息域調査及び環境調査を実施し、生息密度と生息環境の相関関係を明らかにし、資源管理に必要な知見を収集する。						
補助事業の内容	試料採集、調査分析等 一式						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	円 2,488,000	円	円	円	円	円 2,488,000
	交付金額	1,744,000					1,744,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	未解明であった赤マテ貝の分布及び生息環境について、存在率が高い生息環境が明らかとなり、今後の資源管理に有益な情報が得られた。 また、得られた情報から赤マテ貝の生息域の地図化を行い、適切な禁漁区を確認し、安定した漁獲が継続されるための検討に資することができた。 なお、周知の実施については、事業名を調査船に掲示し、地元説明資料にも記入することで、地域住民への周知を行った。						
事業の改善策及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設 (産業の振興に寄与する施設：三浦地区岸壁(-10m)) 整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市干尽町 三浦地区						
補助事業の成果の目標	隣接する三浦岸壁は国際定期船や外航クルーズ客船を係留できる施設であるが、クルーズ船の大型化が進んでいるため係留に支障を来す状況が生じている。 そこで、大型クルーズ船に対応できる基盤整備を実施するため既存の岸壁を延伸するもの。						
補助事業の内容	岸壁(-10m)工事 延長L=15m						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		平成28年度					計
	事業費	円 88,103,160	円	円	円	円	円 88,103,160
	交付金額	85,423,000					85,423,000
補助事業の成果及び評価並びに周知の実施状況	事業完了後平成29年度1年間で89隻のクルーズ船が佐世保港に入港できており、当該岸壁の延長により、佐世保港が大型クルーズ船に対応できていることを確認した。入港隻数の詳細は別紙のとおり。 また、周知については、工事看板への掲載にて実施した。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共施設 (産業の振興に寄与する施設：築いそ設置工事) 整備事業						
補助事業者名	長崎県佐世保市						
実施場所	佐世保市宮津町地先						
補助事業の成果の目標	本市の佐世保湾は、ほぼ全域が海軍施設水域として漁船による漁業が制限されているため、沿岸で操業できるナマコ漁は佐世保市の重要な漁業である。当地区のナマコの漁法は主に潜水(すもぐり)であるが、組合員の高齢化に伴い、潜水での漁業は体力的負担が大きいため、近年漁獲は伸びていない。このためより効率的に漁を行うようにする為、築いそによる浅場への漁場造成の要望があり、実施するもの。 築いその効果発揮には数年を要すが、今後高齢化が進んでも、体力を考慮することなく造成した漁場で漁獲が可能となる。 成果目標としては、造成箇所のナマコの着生・生息密度を確認する。						
補助事業の内容	自然石1,000kg内外 V=600m ³						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	円 5,697,324	円	円	円	円	円 5,697,324
	交付金額	4,060,000					4,060,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	佐世保市の築いそ設置事業個所において、効果調査を2年に1度委託業務にて実施しており(次回平成30年度実施予定)、調査実施後に再度報告を行う。 周知については、事業実施時に漁業者に調整交付金事業である旨の説明を行い、関連漁業協同組合に対し掲示を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（環境衛生施設：ごみ収集車）整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市内						
補助事業の成果の目標	佐世保市環境部クリーン推進課ではごみ収集車を活用し、本市の地形特性である傾斜地における狭隘な道路や階段地区の住民の家庭系ごみの収集運搬を行っており、衛生的な市民生活に貢献している。 本事業では、現在使用している車両は老朽による劣化が激しく突発的な故障等で収集作業が遅れるなどの支障が生じていることから、車両の更新配置を行い、収集作業時の不具合を解消し、衛生的な市民生活の向上に寄与することを目標とする。						
補助事業の内容	物件購入 ごみ収集車 1台						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	円 11,642,400	円	円	円	円	円 11,642,400
	交付金額	8,848,000					8,848,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	運転士及び作業員に聞き取りを行ったところ、収集作業時に不具合等もなくスムーズに作業が行えるとのことであり、衛生的な市民生活の向上に寄与することができている。 また、ごみ収集車に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（防衛省）の表示を行い周知をしている						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（消防に関する施設：消防ポンプ自動車）整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市針尾東町1055番地2（佐世保市消防団第2分団） 佐世保市木場田町2番1号（佐世保市消防団第15分団）						
補助事業の成果の目標	佐世保市消防団(60分団)では、104台の消防車両を活用し、火災等の災害から市民の生命、財産を保護するため消防活動を行っており、配備されている消防ポンプ自動車は消防力を維持する上で必要不可欠な消防車両である。 消防車両については、配置から24年以上経過し老朽化等により不具合の多い車両の更新配置を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	消防ポンプ自動車2台						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	円 28,080,000	円	円	円	円	円 28,080,000
	交付金額	21,340,000					21,340,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	消防ポンプ自動車を購入配備したことにより、従前に増して消防施設が整ったことから地元消防団より「火災等の消防活動を円滑に実施できるようになった」との意見が寄せられており、地域住民の安全確保に寄与することができた。 消防ポンプ自動車に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(防衛省)の表示を行うと共に、佐世保市消防局ホームページに事業実績を掲載することにより、地域住民への周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（消防に関する施設：小型動力ポンプ付積載車）整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市潜木町728番地2（佐世保市消防団第22分団潜木分駐所）						
補助事業の成果の目標	<p>佐世保市消防団(60分団)では、104台の消防車両を活用し、火災等の災害から市民の生命、財産を保護するため消防活動を行っており、配備されている小型動力ポンプ付積載車は消防力を維持する上で必要不可欠な消防車両である。</p> <p>消防車両については、配置から20年以上経過し老朽化等により不具合の多い車両の更新配置を図ることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	小型動力ポンプ付積載車1台						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	円 5,529,600	円	円	円	円	円 5,529,600
	交付金額	3,872,000					3,872,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>小型動力ポンプ付積載車を購入配備したことにより、従前に増して消防施設が整ったことから地元消防団より「火災等の消防活動を円滑に実施できるようになった」との意見が寄せられており、地域住民の安全確保に寄与することができた。</p> <p>消防ポンプ自動車に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(防衛省)の表示を行うと共に、佐世保市消防局ホームページに事業実績を掲載することにより、地域住民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連特定事業 (環境衛生に関する事業：し尿処理施設維持管理業務)						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市天神町1631-11						
補助事業の成果の目標	し尿処理施設である「クリーンピュアとどろき」の主要機器である遠心濃縮機が老朽化しており、このまま使用を続けると摩耗が著しい状態となり、故障による停止、または回転体部分の破裂による事故が危惧される。遠心濃縮機が長期的に停止する事態となった場合、施設の運営が不可能となってしまうことから、当該機の整備を行い、将来にわたって安定かつ安全に施設の稼働を維持できるようにするもの。						
補助事業の内容	遠心濃縮機整備 2基						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		平成28年度					計
	事業費	円 37,260,000	円	円	円	円	円 37,260,000
	交付金額	28,318,000					28,318,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	①事業の成果確認 改修後1年間、不具合等の有無を経過観察した結果、異常等見受けられず安定かつ安全な施設の稼働維持を達成できている。 ②地域住民への周知 交付金事業で機器整備を実施したむね、佐世保市のホームページへ掲載を行った。						
事業の改善策及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。